

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 医療人材課
 担当名: 医師確保対策担当
 内線: 6014600

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B25	救急指導医等派遣事業費			一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	医師確保対策費	
事業期間	平成22年度～	根拠法令	なし			針路分野施策	03 介護・医療体制の充実 0304 医師・看護師確保対策の推進	SDGsゴール 3	SDGsターゲット 3-8
1 事業の概要	<p>県北地域や秩父地域等では依然として救急科や小児科をはじめとする医師不足の状況が続いている。そこで、医師不足により診療体制を維持することが困難な病院の医師確保を支援するため、大学医学部に寄附講座を設置し、指導医等の支援を受けることにより医師の確保・養成を図る。</p> <p>また、県立小児医療センター等の小児科医等を医師確保の困難な地域の拠点病院等に当直医等として派遣することにより、救急医療体制の強化を促進する。</p> <p>ア 寄附講座運営支援事業費 $\Delta 10,000$千円 イ 医師派遣事業 $\Delta 395$千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 寄附講座運営支援事業 35,000千円 医師不足により診療体制を維持することが困難な病院が関連医大に寄附講座を設置し、医療課題を研究するとともに、その関連医大から指導医等の派遣を受けることで、医師の確保、養成を図る。</p> <p>イ 医師派遣事業 64,798千円 (ア) 雇用人数 10人(県立小児医療センター雇用人数:6人、大学病院等雇用人数:4人) (イ) 派遣回数 年間332回</p> <p>ウ 秩父保健医療圏医師派遣支援事業 18,200千円 秩父市が行う産婦人科医、助産師・看護師の派遣事業を支援することにより、秩父保健医療圏における産科医療の維持を図る。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 寄附講座運営支援事業費 県の政策医療を担う地域の拠点病院等の関連医大に寄附講座を設置するための経費の一部を助成する。</p> <p>イ 医師派遣事業 県立小児医療センター等の小児科医等を医師確保の困難な地域の拠点病院等に当直医等として派遣することにより救急医療体制の強化を促進する。</p> <p>ウ ちちぶ医療協議会(事務局:秩父市)が行う産婦人科医、看護師、助産師の派遣事業に対し補助を行う。</p> <p>(3) 事業効果 県内の医師不足地域における小児・周産期医療体制を維持確保することができる。</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>ア 深谷赤十字病院(消化器内科)における寄附講座派遣人数調整に伴う減額 イ 小児医療センターへの補助金の所要額が見込みを下回ったことによる減額</p>					
2 事業主体及び負担区分	<p>アウ(県1/2)事業者1/2 イ(県1/3)市2/3又は事業者2/3</p>								
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.7人=6,650千円								
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	$\Delta 10,395$	$\Delta 10,395$						0	107,603
現計額	117,998	99,798						18,200	

事業内訳書

事業名	救急指導医等派遣事業費		
単位事業名	寄附講座運営支援事業	予算額	△ 10,000千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△10,000	—	派遣人数調整による減
合計	△10,000	—	

単位事業名	医師派遣事業	予算額	△ 395千円
-------	--------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△395	—	補助金の人件費相当額が見込みを下回ったことによる減
合計	△395	—	